第2期 新させぼっ子未来プラン 教育・保育の量の見込み 及び 地域子ども・子育て支援事業 実績報告(令和2年度~令和5年度)



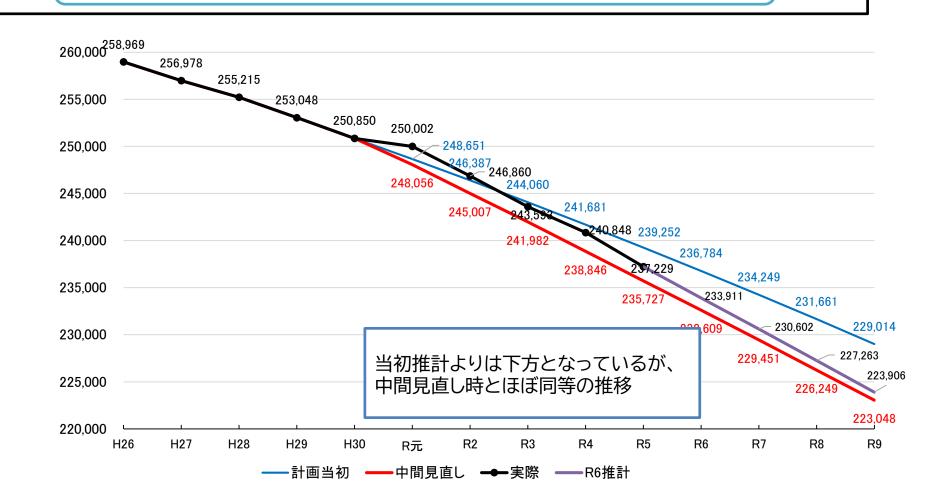
佐世保市子ども未来部

# 1 人口推計について① 市全体

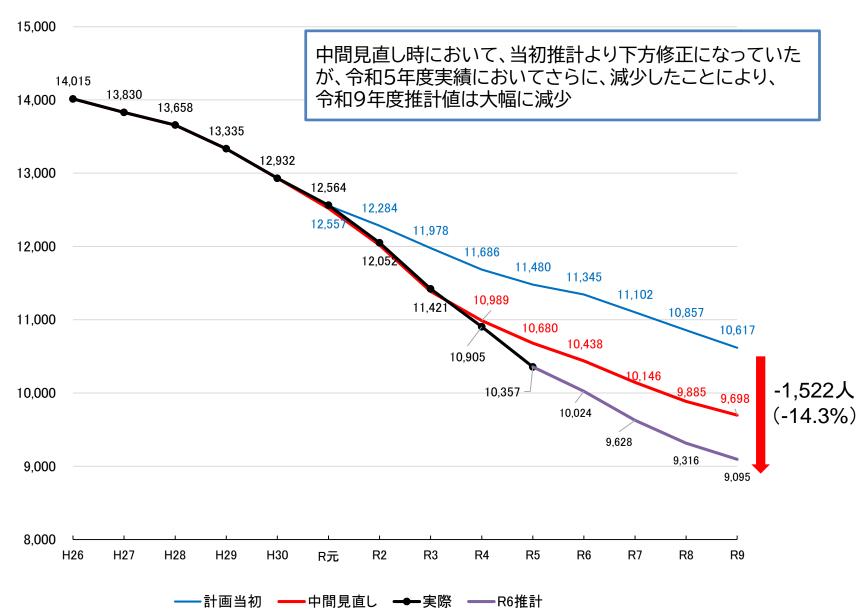
【推計手法】コーホート変化率法(人口推計の手法として一般的に用いられているもの)

※第1期・第2期とも同手法にて算定

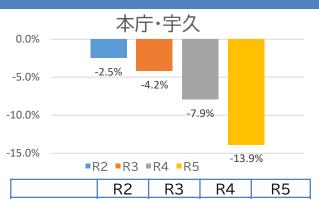
令和2~3年度実績数値を踏まえ、再度算出し、令和2年度計画策定当初の推計値と比較する。



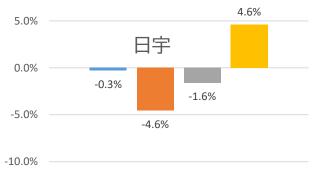
# 1 人口推計について② 0歳~5歳人口



## 人口推計について③ エリアごと0歳~5歳人口 当初計画との乖離状況

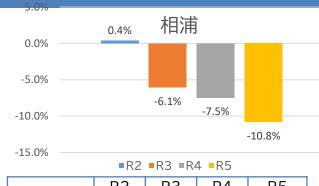


	R2	R3	R4	R5
当初計画(人)	3,609	3,492	3,399	3,329
実績(人)	3,519	3,345	3,129	2,867
乖離率	-2.5%	-4.2%	-7.9%	-13.9%





	R2	R3	R4	R5
当初計画(人)	1,607	1,598	1,568	1,528
実績(人)	1,602	1,525	1,543	1,598
乖離率	-0.3%	-4.6%	-1.6%	4.6%



-1\Z -1\S -1\T -1\S												
	R2	R3	R4	R5								
当初計画(人)	1,714	1,685	1,645	1,612								
実績(人)	1,720	1,583	1,522	1,438								
乖離率	0.4%	-6.1%	-7.5%	-10.8%								

	R2	R3	R4	R5
当初計画(人)	2,586	2,510	2,473	2,465
実績(人)	2,522	2,412	2,325	2,218
乖離率	-2.5%	-3.9%	-6.0%	-10.0%

東部(早岐·三川内·宮·針尾·江上)

-3.9%

■R2 ■R3 ■R4 ■R5

-6.0%

-10.0%

-2.5%

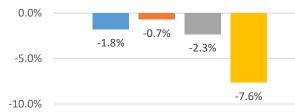
0.0%

-5.0%

-10.0%

-15.0%

### 中北部(大野・中里皆瀬・柚木)

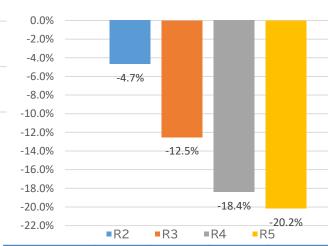


■R2	■R3	■R4	-R5

	R2	R3	R4	R5
当初計画(人)	1,740	1,694	1,639	1,623
実績(人)	1,709	1,682	1,601	1,499
乖離率	-1.8%	-0.7%	-2.3%	-7.6%

0歳~5歳の人口減少傾向は顕著 また、地域格差が顕在化

#### 北部(吉井・世知原・小佐々・江迎・鹿町)



	R2	R3	R4	R5
当初計画(人)	1,028	999	962	923
実績(人)	980	874	785	737
乖離率	-4.7%	-12.5%	-18.4%	-20.2%

# 2 教育・保育の量の見込み 実績1

教育・保育の量の見込み

=利用者ニーズの推計

人口推計について、令和5年度実績が中間見直し時より減少したことに伴い、3 号認定(0歳)を筆頭に利用者ニーズも減少しています。

### 計画策定当初

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
1号認定	2,993人	2,875人	2,817人	2,785人	2,788人		
2号認定	3,516人	3,377人	3,309人	3,270人	3,275人		
3号認定(0歳)	946人	972人	996人	1,007人	1,020人		
3号認定(1・2歳)	2,577人	2,694人	2,736人	2,759人	2,770人		
合 計	10,032人	9,918人	9,858人	9,821人	9,853人		

### 中間見直し

### 令和2~3年度実績

### 見直し後

	令和2年度	令和3年度	令和4年度 令和5年度		令和6年度
1号認定	2,587人	2,435人	2,339人	2,267人	2,196人
2号認定	3,932人	3,847人	3,696人	3,582人	3,469人
3号認定(0歳)	819人	802人	841人	843人	843人
3号認定(1・2歳)	2,548人	2,607人	2,552人	2,565人	2,625人
合 計	合 計 9,886人		9,428人	9,257人	9,133人

### 実績報告

### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

	令和2年度 令和3年度		П	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1号認定	2,587人	2,435人	П	2,223人	2,004人	2,196人
2号認定	3,932人	3,847人		3,728人	3,649人	3,469人
3号認定(0歳)	819人	802人	П	731人	692人	843人
3号認定(1・2歳)	2,548人	2,607人		2,513人	2,500人	2,625人
合 計	9,886人	9,691人		9,195人	8.845人	9,133人

# 2 教育・保育の量の見込み 実績2

#### 確保方策の方向性

=施設受入体制

教育・保育の量の見込み(利用者ニーズ)を上回る確保方策(施設受入体制)を提供することができました。

### 計画策定当初

(単位:人)

引き続き量の見込みと確保方策のバランスが取れた適正な規模の確保方策を提供します。

			令和2年度10,032人		令和3年度9,918人		令和4年度9,858人			令和5年度9,821人			令和6年度9,853人			
		1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号
	確保方策 計		3,516	3,523	2,875	3,377	3,666	2,817	3,309	3,732	2,785	3,270	3,766	2,788	3,275	3,790
	特定教育保育施設	2,259	3,472	3,394	2,141	3,333	3,537	2,083	3,265	3,603	2,051	3,226	3,637	2,054	3,231	3,661
確保	特定地域型保育事業	0	18	29	0	18	29	0	18	29	0	18	29	0	18	29
方策	確認を受けない幼稚園	734	0	0	734	0	0	734	0	0	734	0	0	734	0	0
認可外保育施設	認可外保育施設	0	26	100	0	26	100	0	26	100	0	26	100	0	26	100

#### 中間見直し

#### 令和2~3年度実績

#### 教育・保育 量の見込と整合

			令和2年度10,531人			令和3年度10,569人			令和4年度9,428人			令和5年度9,257人			令和6年度9,133人		
		1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	
確保方策計		3,370	3,764	3,397	3,179	3,935	3,455	2,339	3,696	3,393	2,267	3,582	3,408	2,196	3,469	3,468	
	特定教育保育施設	3,030	3,724	3,218	2,870	3,854	3,267	2,030	3,615	3,205	1,958	3,501	3,220	1,887	3,388	3,280	
確保	特定地域型保育事業	0	14	28	0	13	35	0	13	35	0	13	35	0	13	35	
確 保 方 策	確認を受けない幼稚園	340	0	0	309	0	C	309	0	0	309	0	0	309	0	0	
來	認可外保育施設	0	26	151	0	68	153	0	68	153	0	68	153	0	68	153	

### 実績報告

### 令和2~3年度実績

### 令和4~5年度実績

		令和 2	年度10,5	531人	令和3	年度10,	569人	令和 4	年度10,9	995人	令和 5	年度10,	584人	令和(	6年度9,1	.33人
		1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号	1 号	2 号	3 号
	確保方策計	3,370	3,764	3,397	3,179	3,935	3,45	3,085	4,125	3,785	2,840	4,090	3,754	2,196	3,469	3,468
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	特定教育保育施設	3,030	3,724	3,218	2,870	3,854	3,26	2,784	4,058	3,615	2,549	4,059	3,557	1,887	3,388	3,280
	特定地域型保育事業	0	14	28	0	13	3.	0	12	25	0	6	29	0	13	35
方策	確認を受けない幼稚園	340	0	0	309	0		301	0	0	291	0	0	309	0	0
	認可外保育施設	0	26	151	0	68	15.	0	55	145	0	25	168	0	68	153

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ①利用者支援事業

I select	AIBE		- 4 -
шееш		_	4011

	区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
基本型・	量の見込み(実施体制)	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
特定型	確保方策(実施体制)	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
母子	量の見込み(実施体制)	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
保健型	確保方策(実施体制)	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
		A TE O O	F # # #		日古上悠	

		11=1	
	7.10		
	~~	_	_

#### 令和2~3年度実績

#### 見しし後

		IT THE TOTAL COLUMN						
	区分	R2年度	R3年度		R4年度	R5年度	R6年度	
基本型•	量の見込み(実施体制)	1か所	0か所	П	1 か所	1か所	1か所	
特定型	確保方策(実施体制)	1 か所	0か所		1 か所	1か所	1か所	
母子	量の見込み(実施体制)	1 か所	1か所		1 か所	1か所	1か所	
保健型	確保方策(実施体制)	1 か所	1か所		1か所	1か所	1か所	

#### 実績報告

### 令和2~3年度実績

令和4~	54	年度	実績
------	----	----	----

	区分	R2年度	R3年度
基本型・	量の見込み(実施体制)	1か所	0か所
特定型		1か所	0か所
母子	量の見込み(実施体制)	1か所	1か所
保健型	確保方策(実施体制)	1 か所	1か所

R4年度	R5年度
0か所	0か所
0か所	0か所
1か所	1か所
1か所	1か所

R6年度
1 か所
1 か所
1か所
1 か所

#### 実績評価・今後の方向性等

○基本型・特定型=「保育コンシェルジュ」

特定型を令和4年度以降、改めて設置することはありませんでしたが、保育コンシェルジュ廃止後においても利用者へのサービス低下とならないよう、各 窓口において十分に連携するなど、支援体制を維持してまいりました。

〇母子保健型 = 心身の問題や経済面での支援等、必要とする支援が多様化しており、令和6年度から「こども家庭センター」を設置し、妊娠中から子育て期 にわたる切れ目のない支援の充実を図っていきます。

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ②地域子育て支援拠点事業

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
量の見込み (月あたり延べ利用人数)	8,290人	8,200人	8,120人	8,030人	7,950人	
確保方策 (実施体制)	公立の施設での対応及び民間施設への委託を通じ、子育て支援事業として「交流の場の提供・交流促進」、「子育てに関する相談・援助」、「地域の子育て関連情報の提供」、「子ども・子育て支援に関する講習」等を実施					
中間見直し	令和2~3	年度実績		見直し後		
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
量の見込み (月あたり延べ利用人数)	4,932人	4,483人	7,040人	6,900人	6,770人	
確保方策 (実施体制)	公立の施設での対応及び民間施設への委託を通じ、子育て支援事業として「交流の場の提供・交流促進」、「子育てに関する相談・援助」、「地域の子育て関連情報の提供」、「子ども・子育て支援に関する講習」等を実施					
実績報告	令和2~3	年度実績	令和4~	5年度実績		
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
量の見込み (月あたり延べ利用人数)	4,932人	4,483人	5,226人	5,995人	6,770人	

#### 実績評価・今後の方向性等

確保方策

(実施体制)

令和2~3年度において、新型コロナ感染症拡大の影響等により利用人数は減となっています。

中間見直し時は少子化の影響により、減少傾向が続くことを想定しましたが、令和4年度以降、新型コロナ感染症の影響が軽減したことにより利用人数が増加しており、今後も緩やかな増加または横ばいの傾向が続くと考えられます。

の提供・交流促進」、「子育てに関する相談・援助」、

供」、「子ども・子育て支援に関する講習」等を実施

公立の施設での対応及び民間施設への委託を通じ、子育て支援事業として「交流の場

また、市の重層的支援体制整備事業の実施に向けた取組が進む中、地域子育て支援センターの事業内容についても検討の必要があると考えます。

「地域の子育て関連情報の提

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ③妊婦健康診査

### 計画策定当初

量の見込み (受診人数) (延べ受診回数)       1,960人 23,520回       1,930人 23,160回       1,900人 22,800回       1         確保方策       ・実施場所: 医療機関 ・実施時期: 随時実施         中間見直し       令和2~3年度実績       見直         区分       R2年度       R3年度       R4年度       R5         量の見込み (受診人数)       1,815人       1,703人       1,630人       1	年度 R6年度					
(受診人数)       1,960人       1,930人       1,900人       1         (延べ受診回数)       23,520回       23,160回       22,800回       22         中間見直し       ・実施場所: 医療機関・実施時期: 随時実施         ・実施時期: 随時実施       見直         区分       R2年度       R3年度       R4年度       R5         量の見込み(受診人数)       1,815人       1,703人       1,630人       1						
・実施時期:随時実施 中間見直し 令和2~3年度実績 見直 区分 R2年度 R3年度 R4年度 R5 量の見込み (受診人数) 1,815人 1,703人 1,630人	1,870人 2,440回 1,840人 22,080回					
区分     R2年度     R3年度     R4年度     R5       量の見込み (受診人数)     1,815人     1,703人     1,630人						
量の見込み (受診人数) 1,815人 1,703人 1,630人 :	[し後					
(受診人数) 1,815人 1,703人 1,630人 :	6年度 R6年度					
(延べ受診回数) 21,648回 19,378回 19,560回 18	1,570人   1,500人 8,840回  18,000回					
確保方策・実施場所:医療機関・実施時期:随時実施						
実績報告 令和 2 ~ 3 年度実績 令和 4 ~ 5 年度写	<b>実績</b>					
区分 R2年度 R3年度 R4年度 R5	5年度 R6年度					
	1,463人 6,285回 18,000回					
確保方策 ・実施場所:医療機関 ・実施時期:随時実施	・実施場所:医療機関					

#### 実績評価・今後の方向性等

当初の見込より、母子健康手帳の交付数(出生数)の減少に伴い、妊婦健診の受診者数・回数が減少しています。 現状に即して、令和6年度以降の見込み数値を減とする方向で見直す必要があると考えます。

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ④乳児家庭全戸訪問事業

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(対象者数)	1.910人	1.910人	1.910人	1.910人	1.910人
確保方策	家庭訪問員( <sup>3</sup> ・家庭訪問員は、		、)、助産師(平成 る子育てサポータ-		

#### 中間見直し

#### 令和2~3年度実績

#### 見直し後

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(対象者数)	1,657人 (電話1,123人)	1,503人 (電話1,021人)	1.910人	1.910人	1.910人
確保方策	<ul><li>・市(子ども保健課)において実施。</li><li>家庭訪問員(令和3年度:13人)、助産師(令和3年度:5人)が訪問。</li><li>・家庭訪問員は、市が実施している子育てサポーター養成講座を受講し、一定期間、子育て支援に関する活動の経験を有する者。</li></ul>				一定期間、

#### 実績報告

#### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
1,657人 (電話1,123人)	1,503人 (電話1,021人)	1,388人	1,484人	1.910
+ / > \\ \' - \\ \\ \\ \				

量の見込み(対象者数)

区分

確保方策

- ・市(子ども保健課)において実施。
- 家庭訪問員(令和5年度:11人)、助産師(令和5年度:6人)が訪問。
- ・家庭訪問員は、市が実施している子育てサポーター養成講座を受講し、一定期間、 子育て支援に関する活動の経験を有する者。

#### 実績評価・今後の方向性等

当初計画策定時に見込んでいた出生数の減少に伴い、実績が大幅に減となっています。

当初見込み数値との、大きな乖離が見られるため、現状に即して、令和6年度以降の見込み数値を減とする方向で見直す必要があると考えます。

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ⑤-イ 養育支援訪問事業

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ訪問世帯数)	170件	170件	170件	170件	170件
確保方策(実施体制)	・市(子ども保健課)において実施。 ・養育支援訪問員(平成30年度:5人)、養育支援助産師(平成30年度:5人)が訪問 ・1回あたりの支援時間は2時間以内とし、回数は8回を限度。		5人)が訪問。		

#### 中間見直し

### 令和2~3年度実績

#### 見直し後

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ訪問世帯数)	112件	117件	170件	170件	170件
確保方策(実施体制)	・市(子ども保健課) ・養育支援家庭訪問 ・1回あたりの支援	員(R3年度:4人)		師(R3年度:5 <i>。</i> を限度。	人)が訪問。

### 

#### A和 1。 5 左曲中纬

工 実績報告	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		<b>节和4~5年及美</b> 稹		
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ訪問世帯数)	112件	117件	97件	134件	170件
・市(子ども保健課)において実施。					

確保方策(実施体制)

- ・①家庭訪問員(R5年度:2人)、②委託助産師(R5年度:6人)が訪問。
- ①孤立や不安、虐待のリスクを抱える家庭に対する家事育児支援(家庭訪問員)
- ②育児不安や低出牛体重児等を抱える家庭に対し専門的育児・相談支援(委託助産師)

#### 実績評価・今後の方向性等

当初計画策定時に見込んでいた延べ訪問世帯数に対し、新型コロナの影響などもあり令和2~4年度は減少しましたが、令和5年度は 増加しています。

なお、令和6年度については、「こども家庭センター」の設置に伴う業務見直しにより、委託助産師の専門的相談支援に特化し、実 施しています。

### 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ⑤-ロ 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

#### 計画策定当初 区分 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 実施 実施 実施 実施 実施 実施の有無 「佐世保市子ども安心ネットワーク協議会」における委員会や検討会の定期的な開催、必要に応じ (実施体制) た個別ケース会議の開催を通じ、子どもを守るための包括的なサポートを行います。 令和2~3年度実績 中間見直し 見直し後 区分 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 実施 実施 実施 実施 実施 実施の有無 「佐世保市子ども安心ネットワーク協議会」における委員会や検討会の定期的な開催、必要に応じ (実施体制) た個別ケース会議の開催を通じ、子どもを守るための包括的なサポートを行います。 実績報告 令和2~3年度実績 令和4~5年度実績 R2年度 区分 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 実施 実施 実施 実施 実施 実施の有無 「佐世保市子ども安心ネットワーク協議会」における委員会や検討会の定期的な開催、必要に応じ (実施体制)

#### 実績評価・今後の方向性等

佐世保市子ども安心ネットワーク協議会の委員会、検討会については、令和2年度後半から、コロナ禍の中、対面での開催が困難な 状況であり、紙面開催やリモートを駆使しながら実施してきました。

た個別ケース会議の開催を通じ、子どもを守るための包括的なサポートを行います。

令和5年度からは、対面での開催が再開されました。

また、令和5年度は委員の交代があり、体制を一部見直し、より効果的な組織体制の構築に努めています。

今後についても、佐世保市子ども安心ネットワーク協議会(要保護児童対策地域協議会)等を通して、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応に努め、子どもを守るための包括的なサポートを行っていく必要があると考えます。

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ⑥子育て短期支援事業

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ利用人数)	130人	130人	130人	130人	130人
確保方策(延べ利用人数)	130人	130人	130人	130人	130人

#### 中間見直し

#### 令和2~3年度実績

#### 見直し後

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ利用人数)	93人	57人	130人	130人	130人
確保方策(延べ利用人数)	93人	57人	130人	130人	130人

#### 実績報告

#### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ利用人数)	93人	57人	109人	100人	130人
確保方策(延べ利用人数)	93人	57人	109人	100人	130人

### 実績評価・今後の方向性等

目標実績に対する、令和  $2\sim5$  年度における実績については、令和 3 年度に至っては、目標値に対してかなり少ない状況であったものの、令和 4 、5 年度と、目標値近くまで増加しています。

又、近年、本事業の利用理由として「育児負担に対するレスパイト」が増加しています。

一方、本事業については、人口減少傾向やコロナ禍による影響等にかかわらず、本事業を必要とされる方にとってのセーフティーネットとして、受入体制を十分に確保する必要があると考えられ、実績如何にかかわらず体制を整備する必要があると考えます。

## 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ⑦ファミリーサポートセンター事業

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ利用人数)	1,740人	1,750人	1,770人	1,790人	1,810人
確保方策(延べ利用人数)	1,740人	1,750人	1,770人	1,790人	1,810人

#### 中間見直し

#### 令和2~3年度実績

#### 見直し後

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ利用人数)	2,212人	2,332人	2,430人	2,540人	2,650人
確保方策(延べ利用人数)	2,212人	2.332人	2,430人	2,540人	2,650人

#### 実績報告

#### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

区分	R2年度	R3年度
量の見込み(延べ利用人数)	2,212人	2,332人
確保方策(延べ利用人数)	2,212人	2.332人

R4年度	R5年度
3,009人	2,718人
3,009人	2,718人

R6年度
2,650人
2,650人

### 実績評価・今後の方向性等

オンラインでの会員登録、業務システムの活用等、事業者による取組に加えて、子育て世帯における家庭状況の多様化や新型コロナウイルス感染症の影響(保育施設の臨時休業・一時預かりの利用制限等)などにより、当初推計よりも上回る状況となっています。令和5年度実績においては、中間見直し時の見込みを上回っており、今後も現状の傾向が続くと想定されることから、近年の利用人数の動向から試算した人数をもって修正することを検討します。

## 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ⑧一時預かり事業(幼稚園在園児)

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ利用人数)	128,700人	132,250人	138,030人	144,820人	153,340人
確保方策(延べ利用人数)	128,700人	132,250人	138,030人	144,820人	153,340人

#### 中間見直し

令和2	~3年	度実績
-----	-----	-----

#### 見直し後

区分	R2年度	R3年度
量の見込み(延べ利用人数)	104,896人	118,714人
確保方策(延べ利用人数)	104,896人	118,714人

R4年度	R5年度	R6年度
120,950人	124,300人	127,140人
120,950人	124,300人	127,140人

#### 実績報告

#### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

区分	
量の見込み(延べ利用人数)	
確保方策(延べ利用人数)	

R2年度	R3年度
104,896人	118,714人
104,896人	118,714人

R4年度	R5年度
119,071人	126,322人
119,071人	126,322人

R 6 年度 127,140人 127,140人

### 実績評価・今後の方向性等

令和  $2\sim3$  年度は、 1 号認定こどもの減少傾向及び新型コロナ感染症の影響のなかで、当初見込みほど増加はしておりませんが、令和元年度に開始した幼児教育・保育の無償化により、延べ利用人数は増加傾向にあり、令和 5 年度実績においては中間見直し時の見込を上回っております。 1 号認定こどもは依然として減少傾向にある一方で、こども一人当たりの利用数は増加傾向にあり、今後も一定、緩やかな増加が続くと考えられます。

## 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ⑧一時預かり事業(幼稚園在園児以外)

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ利用人数)	4,040人	3,580人	3,670人	3,670人	3,670人
確保方策(延べ利用人数)	4,040人	3,580人	3,670人	3,670人	3,670人

#### 中間見直し

#### 令和2~3年度実績

#### 見直し後

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(延べ利用人数)	4,040人	3,580人	3,670人	3,670人	3,670人
確保方策(延べ利用人数)	4,040人	3,580人	3,670人	3,670人	3,670人

#### 実績報告

#### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

区分	R2年度	R3年度
量の見込み(延べ利用人数)	2,327人	1,959人
確保方策(延べ利用人数)	2,327人	1,959人

R4年度	R5年度
1,886人	2,300人
1,886人	2,300人

R6年度
3,670人
3,670人

### 実績評価・今後の方向性等

令和2~3年度において、新型コロナ感染症拡大の影響等により利用人数は減となっています。

令和5年度においては、コロナによる影響の低減により利用人数が一定回復しましたが、中間見直し時の見込には届かず、また対象となる乳幼児の減少傾向等もあるため、当初計画の下方修正が必要であると考えられます。

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ⑨延長保育事業

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(利用実人数)	3,670人	3,670人	3,670人	3,670人	3,670人
確保方策(利用実人数)	3,670人	3,670人	3,670人	3,670人	3,670人

### 中間見直し

#### 令和2~3年度実績

見直し後

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(利用実人数)	3,069人	2,947人	3,140人	3,140人	3,120人
確保方策(利用実人数)	3,069人	2,947人	3,140人	3,140人	3,120人

#### 実績報告

#### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

区分	R2年度	R3年度
量の見込み(利用実人数)	3,069人	2,947人
確保方策(利用実人数)	3,069人	2,947人

R4年度	R5年度
2,880人	2,912人
2,880人	2,912人

R6年度
3,120人
3,120人

### 実績評価・今後の方向性等

令和2~3年度において、新型コロナ感染症拡大の影響等により利用人数は減となっています。

令和5年度においては、コロナによる影響の低減により、中間見直し時の見込の9割程度まで利用人数が回復しましたが、一方で少子化の影響もあるため、今後は緩やかな増加または横ばいの傾向になると考えられます。

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ⑩病児保育事業

計	画	策	定	当	初
---	---	---	---	---	---

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(利用実人数)	3,200人	3,200人	3,200人	3,200人	3,200人
確保方策(利用実人数)	9,408人	9,408人	9,408人	9,408人	9,408人
中間見直し	令和2~3年	度実績		見直し後	
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(利用実人数)	1,603人	1,579人	3,200人	3,200人	3,200人
確保方策(利用実人数)	9,408人	9,408人	9,408人	9,408人	9,408人

-	<i>1</i> =	+-	4
丰	殺	邨	告

#### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

区分	R2年度	R3年度
量の見込み(利用実人数)	1,603人	1,579人
確保方策(利用実人数)	9,408人	9,408人

R4年度	R5年度
1,121人	1,831人
9,408人	9,408人

R6年度
3,200人
9,408人

### 実績評価・今後の方向性等

令和2~4年度は、新型コロナ感染症拡大の影響等により利用人数は減となっています。令和5年度においては、新型コロナ感染症の5類移行に伴う利用制限の緩和等により利用人数が回復傾向にあり、今後も一定増加傾向が続くと考えられます。

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ①放課後児童健全育成事業

#### 計画策定当初

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(利用実人数)	2,736人	2,843人	2,955人	3,027人	3,082人
1年生	880人	916人	954人	978人	996人
2年生	753人	785人	818人	839人	855人
3年生	507人	528人	551人	565人	575人
4年生	314人	323人	332人	339人	345人
5年生	178人	184人	189人	193人	196人
6年生	104人	107人	111人	113人	115人
確保方策(利用定員数)	2,975人	3,055人	3,135人	3,215人	3,255人

### 中間見直し

#### 令和2~3年度実績

### 見直し後

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み(利用実人数)	2,757人	2,634人	2,731人	2,815人	2,790人
1年生	857人	757人	786人	796人	788人
2年生	713人	752人	784人	793人	785人
3年生	556人	499人	523人	542人	538人
4年生	332人	355人	357人	377人	373人
5年生	194人	166人	166人	175人	174人
6年生	105人	105人	115人	132人	132人
確保方策(利用定員数)	2,975人	2,965人	2,965人	3,045人	3,085人

#### 実績報告

### 令和2~3年度実績

#### 令和4~5年度実績

Ų		13 TH 2 0 1 7	文人似	D'IH I		
	区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	量の見込み(利用実人数)	2,757人	2,634人	2,536人	2,609人	2,790人
	1年生	857人	757人	781人	827人	788人
	2年生	713人	752人	626人	687人	785人
	3年生	556人	499人	560人	479人	538人
	4年生	332人	355人	279人	349人	373人
	5年生	194人	166人	195人	155人	174人
	6年生	105人	105人	95人	112人	132人
	確保方策(利用定員数)	2,975人	2,965人	2,965人	3,045人	3,085人
	44 4 46 · 1 4 14 44	<u> </u>				

#### 実績評価・今後の方向性等

近年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等もあり、利用者が減少したものの、令和5年度以降、徐々に利用者が増えてきています。留守家庭の割合につきましては今後も増加傾向と見込まれますが、少子化の影響もあり、利用人数の伸びは鈍化するものと見込まれます。

留守家庭の割合につきましては今後も増加傾向と見込まれますが、少子化の影響もあり、利用人数の伸ひは鈍化するものと見込まれます。 令和7年度以降については、近年の利用人数の動向と「お子様の放課後の過ごし方アンケート」結果等を加味し試算した人数をもって策定することを検討しています。

## 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ②実費徴収に係る補足給付を行う事業

#### 計画策定当初 区分 R3年度 R4年度 R5年度 R2年度 R6年度 一部実施 一部実施 一部実施 一部実施 一部実施 実施の有無(実施内容) 新制度未移行の幼稚園を利用する児童の副食材料費の一部助成について実施。 なお、他の費用については、国の状況等を見ながら、必要に応じ検討。 見直し後 令和2~3年度実績 中間見直し R4年度 区分 R2年度 R3年度 R5年度 R6年度 部実施 一部実施 一部実施 一部実施 一部実施 実施の有無(実施内容) 新制度未移行の幼稚園を利用する児童の副食材料費の一部助成について実施。 なお、他の費用については、国の状況等を見ながら、必要に応じ検討。 令和4~5年度実績 令和2~3年度実績 実績報告 R6年度 区分 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 一部実施 一部実施 一部実施 一部実施 一部実施 実施の有無(実施内容) 新制度未移行の幼稚園を利用する児童の副食材料費の一部助成について実施。 なお、他の費用については、国の状況等を見ながら、必要に応じ検討。

#### 実績評価・今後の方向性等

保護者が利用する施設の違いで同収入世帯の副食費負担が生じないよう公平性の観点からも引き続き実施が必要と考えます。

# 3 地域子ども・子育て支援事業実績 ③多様な事業者の参入促進・能力活用事業

計画策定当初						
事業	区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
[新規参入施設等への巡回支援] [認定こども園特別支援教育・保育経費] 健康面や発達面において特別な支援が必 子どもを受け入れる認定こども園に対し 職員の加配に必要な人件費の一部を助成 事業	て、	・国の状況等	いて検討			
中間見直し		令和2~3	年度実績		見直し後	
事業	区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
[新規参入施設等への巡回支援] [認定こども園特別支援教育・保育経費] 健康面や発達面において特別な支援が必要 子どもを受け入れる認定こども園に対して 職員の加配に必要な人件費の一部を助成す 事業	ζ.	未実施	未実施		穿を見ながら、 こついて検討	必要に応じ、
実績報告		令和2~3年度実績		令和4~5年度実績		
事業	区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
[新規参入施設等への巡回支援] [認定こども園特別支援教育・保育経費] 健康面や発達面において特別な支援が必要 子どもを受け入れる認定こども園に対して 職員の加配に必要な人件費の一部を助成す事業	τ.	・国の状況等を見ながら、 必要に応じ、事業実施 について検討		・国の状況等を見ながら、 必要に応じ、事業実施 について検討		実施

令和6年度より「認定こども園特別支援教育・保育経費」を実施し、障がい児を受け入れる認定こども園に対し、職員の加配に必要な経費の助成を行っています。